



2月宍粟市定例記者懇談会

日時 令和6年2月16日(金) 午前10時～
場所 市役所3階 庁議室

第1部 式典

J A 3者 寄付金贈呈式 1 ページ

第2部 定例記者懇談会

1 開 会

2 あいさつ

3 発表項目

(1) J-クレジット発行に向け 千種町内の市有林がPJ登録 2 ページ

(2) ゼロカーボンシティ実現めざし 次年度、EV用充電器22基設置 . . . 7 ページ

(3) 新こども園の開園にあわせ 来月で市内3園所の歴史に幕 12ページ

4 学校からのお知らせ 16ページ

第3部 令和6年度予算発表



次回の予定

日時 令和6年3月18日(月) 午後2時～

場所 宍粟市役所3階 庁議室



防災・減災対策に活用を JA3者が市に寄付金

| | |
|--------------------|---|
| <p>概要</p> | <p>ハリマ農業協同組合（JAハリマ）、兵庫西農業協同組合（JA兵庫西）、全国共済農業協同組合連合会兵庫県本部（JA共済連兵庫）の3者が、防災・減災対策に活用してほしいと296,200円を市に寄付されます。3者は相互扶助の理念のもと、自然災害に強い地域社会の実現をめざし、令和4年からJAの生命相互共済などの新規契約件数に応じて1件当たり100円分を寄付する活動に取り組み、今回の寄付金は、令和5年1月から12月までの契約分が対象。令和6年まで活動継続を予定されています。</p> <p>なお、いただいた寄付金は、災害備蓄品の購入や自主防災組織の防災用資機材整備への補助事業に活用する予定です。</p> <p>寄付日 令和6年2月16日</p> <p>寄付金額 296,200円</p> <p>寄付者 JAハリマ、JA兵庫西、JA共済連兵庫</p> <p>対象契約 生命総合共済、建物更生共済、自動車共済の新規契約</p> <p>その他</p> <p>この活動は兵庫県内のJAが連携した取り組みで、兵庫県と各JAが所在する市町に寄付されています。</p> <p>※令和4年度の宍粟市への寄付金額は384,000円</p> |
| <p>参考資料</p> | |
| <p>問合せ先</p> | <p>所属 危機管理課 TEL 0790-63-3119</p> |

兵庫県宍粟市





J-クレジット発行に向け 千種町内の市有林がPJ登録

プロジェクト

| | |
|--------------------|--|
| <p>概要</p> | <p>J-クレジット制度のクレジット認証に向けた千種町西河内の市有林におけるプロジェクト計画書が1月26日、J-クレジット制度認証委員会の審査を経て登録されました。同制度は省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入や適切な森林管理による温室効果ガスの排出削減量と吸収量をクレジットとして国が認証する仕組み。認証されたクレジットは企業などに取り引きでき、購入者は自身の温室効果ガス削減目標の達成に活用できます。クレジットの認証・発行までは、プロジェクト登録と温室効果ガスの削減量や吸収量を算定するモニタリング調査の2段階があり、令和6年度より現地で二酸化炭素吸収量を算定するための抽出調査を行い、算定した吸収量をクレジットとして認証を受け発行する予定です。クレジットの売却益は市が行う森林整備事業のほか、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みに活用します。</p> <p>なお、森林に関するプロジェクト登録は県内では4例目、地方自治体としては県内初となります。</p> <p>プロジェクト</p> <p>名称 宍粟市森林吸収プロジェクト since2023 ～しろう・未来へつなぐ森林づくり～</p> <p>概要 間伐など登録地における適切な森林管理の予定などをまとめた計画</p> <p>登録期間 令和5年4月1日から16年間</p> <p>登録地面積 308.14ヘクタール</p> |
| <p>参考資料</p> | <p>プロジェクト計画書（概要部分）</p> |
| <p>問合せ先</p> | <p>所属 森林環境課 Tel 0790-63-3065</p> |

兵庫県宍粟市



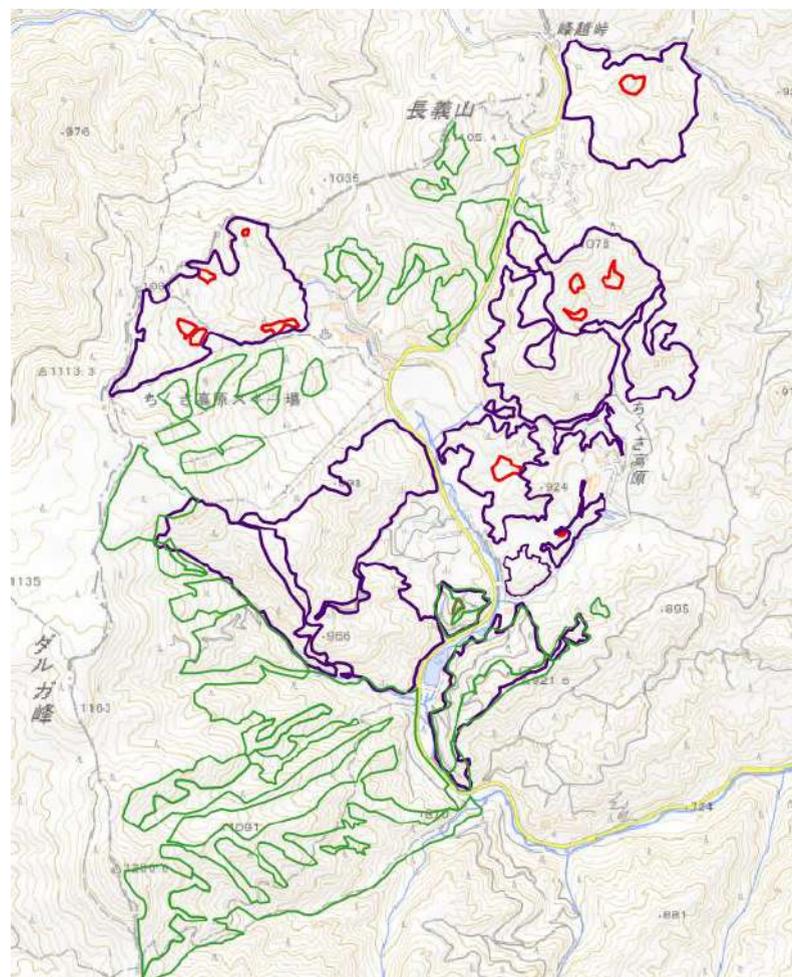
2 プロジェクトの概要

2.1 プロジェクトの目的及び概要

| | | | |
|--------------------------|---|-----------------------------------|----------|
| プロジェクト名 | 宍粟市森林吸収プロジェクト since2023 ～しそぅ・未来へつなぐ森林づくり～ | | |
| プロジェクト番号 | | | |
| 適用する方法論 | 方法論番号 | FO-001 | Ver. 4.0 |
| | 方法論名称 | 森林経営活動 | |
| 概要 | 森林経営計画に基づいて適切な森林管理を行うことによってCO2吸収を促し、地球温暖化防止に貢献する。 | | |
| プロジェクト計画の登録を行う森林の場所 | 都道府県 | 兵庫県 | 市区町村 |
| | 市区町村 | 兵庫 | 宍粟市千種町 |
| | 場所※1 | 宍30-(有)杉下木材-1、 変1-R2宍5継-(有)杉下木材-2 | |
| 区分 | (記入例: 県有林、市有林、町有林、村有林、社有林、組合所有林、私有林、分収造林事業地など) 市有林 | | |
| プロジェクト計画の登録を行う森林の面積 (ha) | 308.14a | | |
| プロジェクト実施地の面積 (ha) | 205.68ha | | |

※1 森林経営計画の認定番号を記入すること。なお、一部を抽出して登録する場合は、「○林班～○林班」等も加えて記入する。
いずれの場合にも森林計画図等の図面を添付する。

(図面添付場所)



2.2 プロジェクト実施前後の状況

(プロジェクトが実施される森林の現況 ※1・2):

プロジェクト計画の登録を行う森林における森林経営計画対象森林の林種別・樹種別。施業履歴(2022年度まで)別の面積は下表のとおり

| 樹種別面積(ha) | | 施業別履歴面積(ha) | 施業年度 |
|-----------|--------|-------------|------------------------------|
| 人工林 | スギ | 126.30 | 間伐 65.02 2010～2011、2018～2022 |
| | | | 主伐 1.06 2018～2021 |
| | | | 未施業 60.22 |
| | ヒノキ | 65.92 | 間伐 40.12 2010～2011、2018～2022 |
| | | | 主伐 1.00 2018 |
| | | | 未施業 24.80 |
| アカマツ | 13.12 | 間伐 0 | |
| | | 未施業 13.12 | |
| 天然林 | その他広葉樹 | 76.22 | 76.22 |
| 除地 | | 7.83 | |
| 合計 | | 289.39 | 289.39 |

隣接林班計画

| 樹種別面積(ha) | | 施業別履歴面積(ha) | 施業年度 |
|-----------|--------|-------------|--------------|
| 人工林 | スギ | 2.6 | 間伐 2.5 2020 |
| | | | 主伐 0 |
| | | | 未施業 0.1 |
| | ヒノキ | 12.92 | 間伐 10.6 2020 |
| | | | 主伐 0 |
| | | | 未施業 2.32 |
| 天然林 | その他広葉樹 | 0.5 | 0.5 |
| 除地 | | 2.73 | 2.73 |
| 合計 | | 18.75 | 18.75 |

※1森林の現況、森林タイプ(人工林・天然林等)別、樹種別、齢級別の面積と蓄積等について情報を表などにまとめ説明すること。
 また、間伐対象林についても同様の表と文章を作成すること。なお、説明には数値を用い、具体的に説明すること。
 また、林分が多数にわたる場合には、総括表を記載したうえで、森林簿又は森林経営計画書から上記情報が含まれている部分の写しを添付しても良い。

(プロジェクトが実施される森林における森林施業及び森林の保護の計画 ※3):

プロジェクト計画の登録を行う森林における森林経営計画対象森林の年度別施業計画(2023~2027年度)は下表の通り

| 施業の種類 | 樹種 | 施業年度予定面積(ha) | | | | |
|-------|-----|--------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 |
| 間伐 | スギ | 27.05 | 10.66 | 25.43 | 2.76 | 4.98 |
| | ヒノキ | 5.90 | 0.99 | 8.81 | 7.12 | 2.76 |
| その他施業 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | 32.95 | 11.65 | 34.24 | 9.88 | 7.74 |

隣接林班計画

| 施業の種類 | 樹種 | 施業年度予定面積(ha) |
|-------|-----|--------------|
| | | 2027年 |
| 間伐 | スギ | 0.10 |
| | ヒノキ | 2.32 |
| その他施業 | | 0 |
| 合計 | | 2.42 |

※2 対象林において、森林経営計画に基づいた森林施業(植栽、保育、間伐及び主伐)及び森林の保護(境界確認及び森林の巡視)の方針について、各種施業の実施予定の有無・時期、間伐実施間隔、植栽樹種、定量/定性間伐の区分、間伐率、森林の保護の実施予定・頻度等の内容を、数値を用いて具体的に説明すること。また、林分が多数にわたる場合には、総括表を記載したうえで、森林簿又は森林経営計画書から上記情報が含まれている部分の写しを添付しても良い。

2.3 新規登録、更新の別

| | |
|---|---|
| ○ | J-クレジット制度において新規に登録されるプロジェクトである |
| | 2008年4月～2013年3月にオフセット・クレジット(J-VER)制度において登録されたプロジェクトと同一の吸収活動であり、J-クレジット制度において更新されるプロジェクトである。 |

2.4 プロジェクト要件への適合

| | | |
|-----|---|---|
| 追加性 | ○ | 追加性を有している → → 5. 追加性に関する情報の5.0で5を選択したうえで、5.1と5.2に詳細をご記入ください。 |
| | ○ | 追加性の評価が不要 → 5. 追加性に関する情報の5.0で、1～4の内当てはまる番号を選択してください。 |

2.5 方法論への適用条件

方法論の適用条件について適合している理由を下記に記入すること。

| | |
|-----------|--|
| 条件1 ※1 | プロジェクトは、下記の森林経営計画に沿って森林施業が実施される。 認定番号 ㊦30-(有)杉下木材-1 変1-R2 平成30年9月1日～令和5年8月31日 認定番号 ㊦5継-(有)杉下木材-2 令和5年9月1日～令和10年8月31日 |
| 条件2 ※2 | プロジェクト実施地に主伐の実施予定がある林分は含まれない。認証対象期間における吸収見込み量の累計は正である。 |
| 条件3 | 森林経営計画に基づき、プロジェクト実施地内の110林班ア小班において、2023～2027年度等に間伐が計画されている。 |
| 条件4 | 森林経営計画において、プロジェクト実施地の土地転用は計画されていない |
| 条件5 | 認証対象期間中及び認証対象期間の終了日から10年を経過する日までの間、森林経営計画を継続して作成する意思があり、森林経営計画の認定が継続されなかった場合は実施規程(プロジェクト実施者向け)8.1.3に基づき補 |
| 条件6 | プロジェクトを登録して実施するにあたり、人間の健康と安全、自然環境、社会への影響を回避または最小化し、受け入れることができないような影響をもたらすことがないよう、環境社会配慮を行い持続可能性を確保するため、森林法、労働安全衛生法、その他関連法令等を遵守します。 |

※1【FO-001(森林経営活動)について】算定対象とする施業が含まれる全ての森林経営計画の認定番号及びその認定期間を記載すること。

※2【FO-002(植林活動)について】算定対象とする施業が含まれる全ての森林経営計画の認定番号及びその認定期間を記載すること。計画が認定されていない場合は、モニタリング報告書に記載すること。

2.6 モニタリング・算定方法

| プロジェクト実施後吸収量 | | |
|--------------|---------------|-----------|
| 主要/付随的 | 吸収活動 | 温室効果ガスの種類 |
| 主要 | 地上部バイオマスの増加 | CO2 |
| 主要 | 地下部バイオマスの増加 | CO2 |
| 主要 | 伐採木材の炭素固定量の増加 | CO2 |

| プロジェクト実施後排出量 | | |
|--------------|-------------|-----------|
| 主要/付随的 | 排出活動 | 温室効果ガスの種類 |
| 主要 | 地上部バイオマスの蓄積 | CO2 |
| 主要 | 地下部バイオマスの蓄積 | CO2 |



ゼロカーボンシティ実現めざし 次年度、EV用充電器22基設置

| | |
|--------------------|--|
| <p>概要</p> | <p>脱炭素化の取り組みとして、デジタルコンテンツの配信などを手がける合同会社DMM. com（本社：東京都港区）のEV充電サービス「DMM EV CHARGE」を活用し、市内での電気自動車用充電器の設置を推進します。「DMM EV CHARGE」は公共施設や商業施設などで同社が行う電気自動車用の充電サービスで、充電器の設置から管理までを同社が担います。市役所や市内の観光施設など6か所に、6kW型の普通充電器22基を令和6年度中に設置する予定です。充電インフラの整備が進むことで本市がめざす「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、走行時に二酸化炭素を排出しない電気自動車の普及促進につながることが期待されます。</p> <p>設置施設・数（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所 4基 ・市役所北庁舎 2基 ・しそ山崎観光駐車場 8基 ・伊沢の里 2基 ・一宮温泉まほろばの湯 3基 ・一宮市民協働センター 3基 <p>充電料金</p> <p>料金は合同会社DMM. comが設定し、充電サービス利用時に同社の専用アプリで決済</p> |
| <p>参考資料</p> | <p>合同会社DMM. com プレスリリース記事、充電サービス資料（抜粋）</p> |
| <p>問合せ先</p> | <p>所属 森林環境課 Tel 0790-63-3065</p> |

兵庫県宍粟市



報道関係者各位

2024年1月29日
合同会社DMM.com

【DMM EV CHARGE】 兵庫県宍粟市に普通充電器を導入！

～二酸化炭素排出量の削減を通じ、ゼロカーボンシティの実現を目指す～

合同会社DMM.com（本社：東京都港区、会長兼CEO：亀山敬司、以下「DMM」）が提供するEV充電サービス「DMM EV CHARGE」は、兵庫県宍粟市（市長：福元 晶三、以下「宍粟市」）に6kW普通充電器を導入いたします。2024年度中に市内の複数の施設に設置予定です。

DMM EVCHARGE



宍粟市

■導入の背景

現在、エネルギー節約や地球温暖化対策の観点から、世界的にEVやPHVへの注目が高まっています。日本政府は2035年までに新車販売における電動車の比率を100%とする目標を掲げ、充電インフラについては、2030年までに全国で30万口の設置を目指しています（※1）。

DMMでは、2023年5月より全国の商業施設や宿泊施設、公共施設、マンション等に対してEV充電サービスを提供する「DMM EV CHARGE」を開始し、事業者および利用者双方にとって便利で身近なEV充電サービスの提供と、サービスを通じた地域のビジネス支援を目指しています。

宍粟市は、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、市内の約9割を占める森林の整備を進めることで、森林が持つ二酸化炭素の吸収と固定する能力を利用して地球温暖化防止機能を高めるとともに、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入促進により、市内から排出される二酸化炭素の削減に取り組んでいます。また、これらの取り組みをわかりやすく説明するとともに、市の二酸化炭素削減目標の周知や市民、事業者とともに2050年までの具体的な行動変容を促すための羅針盤として「宍粟市カーボンニュートラルロードマップ（※2）」を作成しました。

このたび宍粟市は、二酸化炭素排出量の削減を通じたゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みの一環として、「DMM EV CHARGE」の6kW普通充電器を設置いたします。普通充電器は、2024年度中に以下の施設へ設置予定です。

【設置予定施設】

- ・ 宍粟市役所
- ・ 宍粟市役所 北庁舎
- ・ しそう山崎観光駐車場
- ・ 伊沢の里
- ・ 一宮温泉まほろばの湯
- ・ 一宮市民協働センター

※1：経済産業省「充電インフラ整備促進に向けた指針（仮称）の案について」

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/charging_infrastructure/pdf/006_03_00.pdf

※2：「宍粟市カーボンニュートラルロードマップ」

<https://www.city.shiso.lg.jp/material/files/group/36/ro-d-mappu.pdf>

■宍粟市 コメント

宍粟市は令和4年3月にゼロカーボンシティ宣言を表明し、地域の脱炭素化を目指しています。当市には電車がなく、車での移動が多いため、EVの普及は市内の温室効果ガスの削減に大きく寄与すると考えています。

EV充電器の設置に当たっては、自治体負担のない0円プランの存在と、担当者様が当市の要望に真摯に対応してくださったこともあり、「DMM EV CHARGE」の充電器を導入することに決まりました。

EV充電器を市内に複数設置することで、EVを利用する市民や観光客の利便性が向上し、EVの普及につながることを期待しています。

■「DMM EV CHARGE」とは

DMM EV CHARGEは、全国の商業施設や宿泊施設、公共施設、マンション等でご利用いただけるEV充電サービスです。普通充電器および急速充電器の導入に伴う初期費用（機器・工事費）とサービス利用料が無料の「0円プラン」をはじめ、事業者のニーズに合わせた様々なプランを提供しています。顧客の新たな来店動機となることで来店頻度や継続利用が増えたり、充電を目的として来店した潜在顧客層へのリーチ、地域のインフラとしての役割の発揮など、EV充電サービスを通じた地域のビジネス支援も行ってまいります。

<事業者のメリット>

- 0円プランを用意。費用を抑えてEV充電器を導入したい事業者にも対応。
- EV充電器の導入に伴う現地調査、工事、補助金申請など、面倒な手続きをすべて代行。
- 24時間365日のサポート体制を完備。緊急時の駆け付け対応、充電器の修理をサポート。

<EVユーザーのメリット>

- 6kW～180kW出力のEV充電器を提供。設置場所の利用ニーズ・利用状況に応じて、最適な充電器を選択可能。
- 簡単なアプリ登録とクレジットカードの登録だけですぐに充電と決済が可能。
- アプリ決済はDMMアカウントとの連携を予定。DMM.comの会員4,101万人が即時にサービス利用可能に。

・サービスサイト：<https://ev-charge.dmm.com/>

各プランの詳細はサービスサイトをご参照ください。

また、EV充電器の導入を検討されている事業者の方も、サービスサイトからお問い合わせください。

■合同会社DMM.com について

会員数4,101万人（※）を誇る総合サービスサイト「DMM.com」を運営。1998年の創業以来、多岐にわたる事業を展開し、現在は60以上のサービスを運営。動画配信や電子書籍、アニメなどの多様なエンタメサービスに加え、3Dプリントや消防車・救急車の開発といったハードウェア分野、web3やAIなど最先端のテクノロジーを取り入れた事業など、様々な事業を手掛けています。2022年にはサブスクリプション会員システムの「DMMプレミアム」を立ち上げ、あらゆるエンタメ体験をシームレスにつなぐ「マルチエンタメ・プラットフォーム」の創造を目指しています。今後も、コーポレートメッセージ「誰もが見たくなる未来。」とともに、変化と進化を繰り返しながら、新たな事業に挑戦してまいります。

※2023年2月時点

- ・企業サイト：<https://dmm-corp.com/>
- ・プレスキット：<https://dmm-corp.com/presskit/>
- ・公式オウンドメディア：<https://inside.dmm.com/>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

DMM.com 広報部

〒106-6224 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー24F

TEL：03-5797-8926（連絡可能時間帯：平日10:00～19:00）

E-MAIL：release-dmm@dmm.com

リリース：<https://dmm-corp.com/press/>

充電利用の流れ①：公共施設・集合住宅0円プランの場合

DMM EVCHARGE

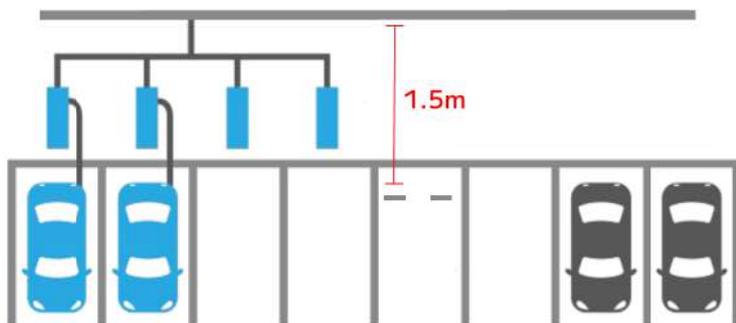


設置可能な場所

DMM EVCHARGE

駐車場内の設置場所については、現地調査のうえ原則DMM側で決定させていただきます。キュービクルに余裕がある場合はキュービクルより引き込み、余裕がない場合は近くの電柱から引き込みを行います。（立体駐車場の場合はキュービクルより配線）

- ・車止めから、壁面まで**1.5mのスペース**が必要です。
 - ・駐車場の平面図を用いて、設置希望場所、NG場所のご希望を伺います。
- ※現地調査及び設置条件等は別途ご案内いたします。



© DMM.com All Rights Reserved. | Confidential 28



新こども園の開園にあわせ 来月で市内3園所の歴史に幕

| | |
|-------------|--|
| <p>概要</p> | <p>令和6年3月をもって市立山崎幼稚園と城下幼稚園が閉園、城東保育所が閉所します。山崎幼稚園は大正10年6月、城下幼稚園は昭和29年2月、城東保育所は昭和51年4月に開設し、そのうち山崎幼稚園は園舎の老朽化に伴い、令和3年度より城下幼稚園の園舎を利用し合同で幼児教育を実施しています。</p> <p>少子化による子どもの数の減少や保育ニーズの多様化など社会の変化に対応するため、市では平成21年度より幼保一元化を推進。3園所が所在する城下地区に、新たに民間の幼保連携型認定こども園が4月から開園するにあわせ、長きにわたり幼児教育と保育を担ってきた同園所の歴史に幕を下ろすこととなりました。</p> <p>なお、閉園式と閉所式を次の日程で執り行います。</p> <p>山崎幼稚園・城下幼稚園 閉園式</p> <p>日時 3月21日（木）10時15分～ 場所 城下幼稚園（山崎町金谷33-3）</p> <p>城東保育所 閉所式</p> <p>日時 3月26日（火）10時30分～ 場所 城東保育所（山崎町野300）</p> |
| <p>参考資料</p> | |
| <p>問合せ先</p> | <p>所属 教育総務課（幼稚園） TEL 0790-63-3121 こども未来課（保育所） 0790-63-3114</p> |

兵庫県宍粟市

宍粟市イベント情報 令和6年3月

これは2月1日時点の情報です。

予定は変更される場合があります。

| 行事等名称 | 日時 | 開催場所 | 内容 | 問合せ先 |
|--------------------|------------------------------|---------------------------|---|---|
| 揖保川・千種川 アマゴ釣り解禁 | 3月1日(金) | 揖保川・千種 川流域 | <p>体色の美しさから「溪流の女王」と呼ばれるアマゴ。透き通るような清流がアマゴの生息する条件といわれています。</p> <p>アマゴ釣りには揖保川、千種川の各漁業協同組合が発行する入漁券が必要です。</p> <p>▶揖保川入漁券 年券7,200円、日券2,600円 ▶千種川入漁券 年券6,400円、日券2,200円</p> <p>※入漁券の金額は変更される可能性があります。</p> | <p>▶揖保川漁業協同組合 TEL 0790-62-6633</p> <p>▶千種川漁業協同組合 TEL 0791-52-0126</p> |
| ちくさ高原スキー場雪まつり | 3月3日(日) | ちくさ高原スキー場(千種町西河内1047-218) | <p>仮装してコースを滑る仮装大会やちぐみんパークイベントなどが開催されます。仮装大会で特賞に選出されると賞金5万円がもらえます。詳しくは、ちくさ高原スキー場公式サイトかSNSをご覧ください。</p> | ちくさ高原スキー場 TEL 0790-76-3555 |
| わさび寿司祭り | 3月24日(日) 9時～ ※なくなり次第終了 | 土万ふれあいの館(山崎町土万1515-2) | <p>宍粟の美味しい水で育てた土万地区の葉わさびをふんだんに使用した「葉わさび巻きずし」や「わさびいなり」が販売されます。</p> | 土万ふれあいの館 TEL 0790-67-0359 |

| | | | | |
|-----------------------|---|------------|---|--------------------------------------|
| スノーシューハイキング&森林セラピーツアー | ～3月10日 (日) ※月曜日以外 ▶集合時間 8時30分 ▶集合場所 道の駅みなみ波賀(宍粟市波賀町安賀8-1) | 東山 赤西溪谷 | 冬山の空気が澄み切る静寂のしそ森林セラピーロードで、セラピーガイドが案内するちょっとアクティブなスノーシューハイキングと森林の癒しの効果を高める森林セラピーを体験します。 ▶参加費 1人3,000円 (スノーシューレンタルは別途1,000円) ▶定員 6人まで | しそ森林王国観光協会(志水さん) TEL 0790-64-0923 |
|-----------------------|---|------------|---|--------------------------------------|

県立国見の森公園 3月活動プログラム

予定は変更される場合があります。申込みの受付は開催日1か月前の9時から始まります。

住所：山崎町上比地374 TEL：0790-64-0923/月曜休園

| | |
|--------------------------|----------------------------|
| ▶2日 里山勉強会 | ▶17日 森のそば打ち体験 |
| ▶3日 森のパンづくり | ▶24日 森の草木染め体験(春色染) |
| ▶10日 遊歩道の整備 ボランティア活動 | ▶30日 本立て・ペン立て・木のキーホルダーを作ろう |
| ▶16日 国見の桜と藤を守ろう ボランティア活動 | ▶31日 8連発輪ゴム鉄砲をつくろう |

花巡り

| | | | |
|---------------------|---------------|---|--------------------------------|
| 本谷のミツマタ (一宮町東河内) | 3月中旬～ 4月上旬 | ミツマタは、名前のおり三叉に分かれた枝の先に蜂の巣のような形の黄色い花を咲かせます。紙の原料として大陸から渡来しました。光沢があり丈夫でしなやか、破れにくいので紙幣の原料としても用いられています。 一宮町本谷地区のミツマタ群生地は県道8号、坂の辻峠の道路沿いにあり「西播磨花の郷」にも認定されている名所です。杉林の急斜面の足元を一斉に埋めつくして咲く群生地に分け入ると、辺りにはミツマタの甘い香りが漂います。 | しそ森林王国観光協会 TEL 0790-64-0923 |
|---------------------|---------------|---|--------------------------------|

旬の味覚

| | | | |
|--------|---------|--|---|
| 葉わさび | 3月～5月 | 葉わさびは山崎の土万地区、波賀の齊木地区の畑で育てられています。葉わさびの巻き寿司や葉わさびの醤油漬けなどの加工品が市内の販売所などで購入できます。 | <ul style="list-style-type: none"> ▶土万ふれあいの館 TEL 0790-67-0359 ▶道の駅みなみ波賀 TEL 0790-75-3999 |
| 葉わさび寿司 | 3月～5月 | 葉わさび漬けを巻き寿司の芯にして巻いた土万ふれあいの館の「特産葉わさび寿司」に道の駅みなみ波賀の「葉わさび寿司」。鼻につんとくる爽やかな辛みと、シャキシャキの歯ごたえが楽しめます。 | <ul style="list-style-type: none"> ▶土万ふれあいの館 TEL 0790-67-0359 ▶道の駅みなみ波賀 TEL 0790-75-3999 |
| アマゴ料理 | 3月～5月下旬 | 3月1日のアマゴ釣り解禁とともに市内飲食店でアマゴ料理の提供が始まります。塩焼きや唐揚げなど、この時期ならではの旬の味が堪能できます。 | <ul style="list-style-type: none"> ▶四季旬菜 和やわらぎ TEL 0790-62-1120 ▶楽水フィッシングセンター TEL 0790-65-0811 ▶伊沢の里(要予約) TEL 0790-63-1380 ▶道の駅ちくさ TEL 0790-76-3636 |

ふるさと宍粟の課題解決に向けた調理実習

| | |
|------------|--|
| <p>概 要</p> | <p>1年生の総合的な探究の時間「宍粟と発酵」の授業のまとめとして、地域課題の解決に向けたレシピを考案し調理実習を行います。1学期に生徒が作った手作り味噌や地元の特産物「はじまり漬（宍粟三尺キュウリ）」、「鹿肉（ミンチ肉）」、「波賀味噌」のほか、地産の野菜などを使って調理します。</p> <p>日 時 3月6日（水）9時～</p> <p>場 所 本校調理室</p> <p>内 容 調理実習、試食、講評</p> <p style="padding-left: 2em;">※宍粟三尺きゅうりの生産者や地元猟師が試食・講評</p> <p>メニュー</p> <p style="padding-left: 2em;">IWAバーガー（ハンバーガー）、発酵ジビエカレー、発酵サラダ、発酵スープ など</p> <p style="padding-left: 2em;">※現在、考案中のため一部変更の可能性あり</p> <p>経 緯</p> <p>本校1年生は総合的な探究の時間で「宍粟と発酵」をテーマに学習を進めています。この学習を通して「ふるさと宍粟」「発酵」「宍粟市の抱える地域課題」について地域の方々や企業・専門学校の方の協力で、生徒は主体的に学びと理解を深めています。1学期には、発酵について学習を進めるとともに校内で味噌づくりを行いました。</p> <p>また、みかしほ学園日本調理製菓専門学校（姫路市）と連携し、地域課題であるジビエ（獣害）駆除を見据え、発酵食品とジビエを組み合わせたレシピの提供を受け、本校にて調理実習を行いました。その後は、地元の活性化に向けたビジネスプランを考案し、西播磨ビジネスプランコンテストに応募しました。</p> <p>そして、9月に道の駅みなみ波賀の工場・施設を見学し、駅長・工場長にふるさと活性化に向けた商品開発の提案。いろいろな視点からアドバイスを受け、ブラッシュアップしたものを再びプレゼンしました。</p> <p>生徒たちの商品開発に向けての熱い思いや真剣さ、高校生ならではの</p> |
|------------|--|

| | |
|------|--|
| | <p>斬新なアイデアを駅長・工場長に高く評価され、1月27日(土)に同道の駅で販売実習を実施しました。</p> <p>今後も生徒が主体的に学びを進め、宍粟の方々とともに考え、様々な場面で地域課題の解決や宍粟市のPRを行い、地域に貢献できるよう頑張っていきます。</p> |
| 参考資料 | |
| 問合せ先 | 所属 県立伊和高等学校 TEL 0790-72-0240 |

兵庫県立伊和高等学校

3月の活動予定

| | |
|------|--|
| 概要 | <p>研究レポート発表会</p> <p>本校教育類型の3年生が、3年間取り組んできた教育類型における活動を1、2年生に向けて発表し、来年度以降へ繋げていければと考えています。詳細な内容は3月上旬ごろに決まる予定です。</p> <p>日時 3月15日（金）13時30分～14時</p> <p>場所 本校会議室（山崎町加生340）</p> |
| 参考資料 | |
| 問合せ先 | 所属 県立山崎高等学校 TEL 0790-62-1730 |

★ありがとう!★ ~感謝のつどい~

日時：3月3日（日）午前9時～
 場所：市民センター波賀

長い間、地域の皆さんの集いの場や生涯学習・文化活動の場として利用していただいていた、「市民センター波賀」「波賀文化創造センター」「波賀ひまわりの家」が閉館します。懐かしい写真や雛飾りの展示、ホールイベントなどを開催します。どうぞ、最後の思い出づくりにご家族・ご友人など皆さんでお越しください。



お問合せ：波賀市民局まちづくり推進課 波賀生涯学習事務所
 〒671-4221 宍粟市波賀町上野 235 番地 TEL：(0790)75-2241

◆イベントスケジュール◆

| | | | |
|----------------|-------------------------|--|--|
| 9:00 | 9:00～17:00（花展のみ14:30まで） | <ul style="list-style-type: none"> ●思い出の展示会 昭和50年代からの行事（成人式・文化のつどいなど）の写真などを展示します。 ●桃の節句展 雛壇掛軸、雛人形を展示します。珍しい御殿飾りも展示します。 <u>「思い出の展示会」「桃の節句展」は2月20日より開始</u> ●花展（波賀町茶華道教室） いけばなの展示です。 | |
| | 9:00～12:00 | ●パフォーマンスリレー ※参加は応募者のみ（観覧は自由にできます） 参加：姫路正絃社波賀教室[箏曲]／フラワードール[社交ダンス] かえで学園オカリナクラブ [オカリナ] 他 —参加者が変更になる場合があります | |
| 11:00 11:30 | 11:30～12:30 | ●にこにこ食堂 子ども食堂ですが、付添いの保護者や高齢者の方など、どなたでも利用できます。 ●中学生以下 無料 ●大人 200円 100食限定 | |
| 12:00 12:30 | 12:30～14:30 | ●お茶席（波賀町茶華道教室） おいしいお抹茶とお菓子をいただけます。 ●1席 300円 先着50名 ※無くなり次第終了 | |
| | 12:45～13:10 | ●影絵「ごんぎつね」（お母さん文庫） 影絵の上演です。（どなたでも入場できます） | |
| 13:00 13:15 | 13:15～15:00 | ●ドミノたおし 14:45完成予定 ※参加は応募者のみ（観覧は自由にできます） | |
| 14:00 | | | |
| 15:00 16:00 | 15:00～15:15 | ●フィナーレ（コーラス・レインボー） 「波賀町歌」「切手のないおくりもの」「ふるさと（唱歌）」をみんなで歌いましょう。（どなたでも参加できます） | |
| 17:00 終了 | | | |

令和5年度 第5回 人権文化をすすめる学習会

現代の日本社会における災害時の 人権問題とこれから向かうべき解決

日時：**3月9日(土)** 午後1時30分から
午後3時まで



かんばら さきこ
講師：**神原 咲子** さん

神戸市看護大学 看護学部 災害看護・国際看護学分野 教授
一般社団法人EpiNurse代表理事、日本災害看護学会理事、日本学会会議連携
会員、内閣府「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組に関する検討会」委
員なども務める。専門は、災害看護、公衆衛生、特に健康行動理論。
災害看護情報の研究実践である「EpiNurse」プロジェクトを主導、ネパール地震
の取り組みでUNISDR Risk Award2017を受賞。
国内では総務省主催ICT地域活性化大賞2020を受賞。

会場：宍粟防災センター5階ホール（宍粟市山崎町鹿沢65番地3）

定員：先着**100名**（参加費無料） 手話通訳、要約筆記あり

日常生活の中で人権尊重を自然に態度や行動として表すことが文化として定着している社会をめざし、市民が人権課題を学び正しい知識を習得する機会として、人権文化をすすめる学習会を開催しています。

災害発生時には多くの人に身の危険が生じ、切迫した状況になります。今回の学習会では、被災地などで災害に伴って生起するさまざまな人権問題について、これから向かうべき解決などについてお話していただきます。

申込方法（当日申込可）

- ・右記の申込フォームより申込み
- ・下記の申込先へ電話または裏面申込書をファックス



申込フォーム



お申し込み、お問い合わせ先

宍粟市 市民生活部 人権推進課 宍粟市山崎町鹿沢65番地3 宍粟防災センター2階

Tel:0790-63-0840 Fax:0790-63-0841 20-mail:shiminsodan-kk@city.shiso.lg.jp